

シアトル語学研修

☆学生ブログ vol.8(13日目)☆



・語学研修もいよいよ終盤です。雨の日が多いことで有名なシアトルですが、13日目も含め研修中は天気の良い日に恵まれたようです。

・この日は、尚網版シアトルまでイッテQ第3回目が行われました。英語力やチャレンジ精神、これまで語学研修で得た経験をフル活用して、難易度の高い課題に挑みます！

～シアトル13日目・学生の感想～

！特別企画！尚網版シアトルまでイッテQ



・TV番組「世界の果てまでイッテQ」で出川さんが行っている「はじめてのおつかい」コーナーに学生が挑戦！番組と同じように、現地の町の人と英語のみでコミュニケーションをとり、与えられたお題をクリアする企画です。

= 第3回尚綱版シアトルまでイッテQ・お題 =

- 1. シアトルの女子フロバスケットチームの名前**
- 2. ワシントン州立大学が所属する連盟の名前と、その連盟に所属している全大学名**
- 3. 「男性・女性 / 女性・女性 / 男性・男性 / 家族」のそれぞれのグループと写真を撮り、名前、出身地、海外経験有無、自分達(尚綱生)がどこの国出身だと予想するか？**
- 4. 東京・日本と聞いて、真っ先に頭に思い浮かぶものは何か？**



アメリカに行ったらやりたいこととして、事前に計画を立てていたひとつがイッテQでした。「ネットの繋がらない環境、英語も堪能じゃない、でも知っている英語を使ってどうにかして情報を手に入れなければいけない。」自ら行動しなければ何も始まらない危機的状況を作り実践したこの企画では、3回とも全グループの正解率は80%以上でした。「やれば出来る。言えば伝わる。数を重ねれば慣れる。」を証明出来て、自分達に自信を持たせたこの企画は、たくさんのエピソードと笑いと苦勞の詰まった面白いものになりました。 **A. N (表現文化・3年)**

第3回のイッテQはとても難しかったです。今回は難しい課題がひとつあり、それにとっても苦戦してしまいました。質問の仕方も序盤は分からず、不安を持って街の人に話しかけると、やはり相手には伝わるのか、怪しまれたり、宗教の勧誘に間違われました…。今回のイッテQの悔しさを忘れず、今後の英語の勉強を頑張ろうと強く誓った日になりました。 **K. S (環境構想・1年)**

色々な人たちと一緒に写真を撮ることが出来、とても楽しかったです。皆さん笑顔で対応してくれたので、写真を見てその時のことを振り返る楽しみも出来ました。また、私たちとは逆に日本語を勉強しているという人もいました。日本語で挨拶してくれてとても嬉しかったです。 **K. S (生活環境・3年)**



第3回イッテQでは、1回目とは比べものにならないくらい、スムーズに町の人々に声を掛けることが出来ました！質問をしていくうちに、どう言えば相手が答えやすいかや、話の切り出し方などが見えてきて、自分たちの成長を感じました。

C. N(健康栄養・2年)

第3回では、Cに任せっきりなところがありました^^; 質問内容の中に“どこの国に行ったことがあるか”という質問に対して海外の人は何ヶ国も上げてくれました！自分も旅を試みたいと感じました！

K. T(健康栄養・2年)

今日は、イッテQ第3回目が行われました！だんだん難易度が上がってきていて、今回が一番手こずりました(˘_˘;)。中でも、「私たちがどこの国から来たか分かりますか？」という質問を、英語にどう訳せばいいか分からず、上手く伝えられなかったのは悔しかったです。でも、わかる質問は積極的に聞けたと思います！聞いても「わからない」と言われたら、そこで引かずに「Please check in iPhone OK?」と伝えましょう(笑)

H. S(生活環境・3年)



イッテQの最終回は質問に入る前に「ホームワークをしていてあなたに手伝ってほしい」と、ひとこと許可を取ってから質問に入ったので丁寧に対応してもらい、スムーズに会話することが出来ました。また出題された課題以外にも個人的な質問をする余裕がうまれ、楽しみながらイッテQをすることが出来ました。

Y. M(環境構想・1年)

今日は3回目のイッテQをしました。前回よりも更にお題が難しくなりました。そのため、始めは順調だったのですが、後半は行き詰まってしまうました。質問のヒントをもらいながら、なんとか最後まで終わらせることが出来ました。今回は断られることもあり、少し大変でしたが、立ち止まって話を聞いてくれたり、一緒に写真を撮ってくれたり、とても優しかったです。本当に人柄の良さを感じるイッテQになりました。

N. I(現代社会・3年)